

日比谷公園内から第一生命の方向を望む写真だ。明治6年の日比谷御門取壊し直前に、写真師・内田九一が撮影した。この後練兵場等となり、明治末に公園に整備された。そして今珍妙な陸橋を架けて再開発マナーを導入し、役人の天下りに役立てようという歴史的怪挙？が進行中の現場でもある。

清水あつし



写真提供：シェイクスピア・ギャラリー

ちよだ
かわら版
vol.4
2024年9月17日発行
千声会
sensei_info@ml.globis.co.jp

まちの風景が変化するとき、そこに暮らす人の声は届いていますか？

「千代田区民の声を届ける会」(千声会)は、地域のよい環境を守り、より良いまちづくりを進めるために行政や議会に区民の声を届けるべく、有志を中心に立ち上げた会です。千代田区では近年、地域の人々の様々な声を十分に吸い上げず、住民に対する説明やその手順も不十分なままで、一部事業者の優遇や、開発ありきとしか思えないような地区計画の変更・地域開発を、強引と言わざるを得ないやり方で進めています。

私たちは、地域の一人ひとりが持つ多様な意見を交え、より豊かな地域を一緒につくっていきたくと考えています。その声は小さくても、集まれば力になります。その第一歩として、「千声会」はこの「かわら版」を作りました。手に取ったみなさまが、ふと立ち止まり一緒に考えてくださることを願っています。そして、一緒に住みよいちよだをつくりませんか。

秋葉原の未来を 誰が考えるのか？ ぼうごなつこ



悪夢のような都市計画審議会から、一年以上経過した。区議会は、再開発構想に適合しない建築を事実上禁止する

ちも出来た。あつちもこっような感じだ。秋葉原が賑わっ

今、街を歩いて思う。やっぱり、やめた方がいい。

区民として、区長にも区議会にも審議会にも、さまざま意見を申し上げてきた。しかし、それには全く顧みられることがなかった。徒労感、やりきれなさが残った。地元のエゴではなく、公共のより良きあり

再開発タワーは、全国的にブームである。あつちもこっ

この狭くて細い神田川に、船着場が必要だろうか、邪魔

そうも、両論が拮抗しているような諮問先審議状況ならば、区長はいま一度熟慮すべきであろう。しかし、さぞ自信がおりなものであろう。しばらくして都市計画を門前に掲示して発効させた。

今、街を歩いて思う。やっぱり、やめた方がいい。今からでも、遅くないから、引き返した方がいい。そう思う。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

外神田一丁目南部の再開発は、千代田区都市計画審議会において区長案が審議され、採決された。一年前のことだ。一票差で賛成が多かった。しかし委員の一人、嶋崎秀彦氏がほどなく逮捕され、区議会議員を辞職した。この逮捕がもう少し早ければ結果は違った。反対が多かったはずだ。

長い歳月、このように在る、路地、町割り、鉄道のガード、国道17号、神田川。時間の経過がこの街並みを作ってきた。通って来てくれ今より良い街並みが、再開発で生まれるであろうか？到底そのようには思えない。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

建築制限条例を可決。慎重な取り扱いを促す附帯決議が提案されたが、これも否決してしまった。議員さんたちはどういう考えでやっているのか。それから、半年以上が経った。再開発は、まったく進んでいない。地権者の同意率が上がらなければ、東京都の許可が出ないのである。東京都は、千代田区とは違う、極端な規制緩和と補助金を与えながら、法定ギリギリの同意率では、認めないだろう。

今、街を歩いて思う。やっぱり、やめた方がいい。今からでも、遅くないから、引き返した方がいい。そう思う。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

外神田一丁目南部の再開発は、千代田区都市計画審議会において区長案が審議され、採決された。一年前のことだ。一票差で賛成が多かった。しかし委員の一人、嶋崎秀彦氏がほどなく逮捕され、区議会議員を辞職した。この逮捕がもう少し早ければ結果は違った。反対が多かったはずだ。

長い歳月、このように在る、路地、町割り、鉄道のガード、国道17号、神田川。時間の経過がこの街並みを作ってきた。通って来てくれ今より良い街並みが、再開発で生まれるであろうか？到底そのようには思えない。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

建築制限条例を可決。慎重な取り扱いを促す附帯決議が提案されたが、これも否決してしまった。議員さんたちはどういう考えでやっているのか。それから、半年以上が経った。再開発は、まったく進んでいない。地権者の同意率が上がらなければ、東京都の許可が出ないのである。東京都は、千代田区とは違う、極端な規制緩和と補助金を与えながら、法定ギリギリの同意率では、認めないだろう。

今、街を歩いて思う。やっぱり、やめた方がいい。今からでも、遅くないから、引き返した方がいい。そう思う。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

今、街を歩いて思う

区民の声(外神田在住)

外神田一丁目南部の再開発は、千代田区都市計画審議会において区長案が審議され、採決された。一年前のことだ。一票差で賛成が多かった。しかし委員の一人、嶋崎秀彦氏がほどなく逮捕され、区議会議員を辞職した。この逮捕がもう少し早ければ結果は違った。反対が多かったはずだ。

建築制限条例を可決。慎重な取り扱いを促す附帯決議が提案されたが、これも否決してしまった。議員さんたちはどういう考えでやっているのか。それから、半年以上が経った。再開発は、まったく進んでいない。地権者の同意率が上がらなければ、東京都の許可が出ないのである。東京都は、千代田区とは違う、極端な規制緩和と補助金を与えながら、法定ギリギリの同意率では、認めないだろう。

今、街を歩いて思う。やっぱり、やめた方がいい。今からでも、遅くないから、引き返した方がいい。そう思う。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

この問題 千代田区の弁護士はこう見えています

都市計画マスタープランでは、秋葉原について「万世橋の歴史性や電気街・サブカルチャーのまちとしての文化、次世代の先端性、高質なアメニティを感じられる魅力を育て、世界の人々から愛されるまち」と定めています。都市計画法では、再開発はマスタープランに即したものであることが求められます。超高層ビルによって「秋葉原らしさ」が失われる再開発は、都市計画法に違反する疑いがあるのです。

この再開発で80億円以上の税金が投入されます。地区内の区道は廃止され、清掃事務所、万世会館(葬祭場)等は民間施設と同じ建物に組み込まれ、区は公共施設の大規模修繕や改修を単独で決められなくなり。故人を偲び、送り出す万世会館は観光ホテルと同じ川沿いの一棟の建物に組み込まれる計画です。葬祭場付き観光ホテルが「秋葉原らしさ」になるのでしょうか。

秋葉原の再開発は、区が主導して進めてきました。官製談合事件で有罪判決を受けた嶋崎秀彦氏は区議会の所管委員会の委員長で、都市計画審議会委員でした。慎重・反対の意見が多くある中で再開発が押し進められてきた背景に不正な癒着はなかったのか。区は厳正に調査し、その情報を開示し、区民に説明する必要があるとあります。



東京千代田法律事務所
弁護士 大城 聡

千代田区が丸見え！ おもしろ データ

こういつた背景から越境入学を制限していったことは、当事者が起こった要因の一つと考えられます。真相解明はもちろん必要ですが、子ども達が楽しく通え、主体性を育めるよう、環境面を含めた教育のあり方が問われています。

8月25日の朝日新聞の記事で、千代田区の公立小中学校への越境入学に際し、不正な申請・あっせんがあったことがわかりました。紙面では、別の官製談合事件で逮捕された元区議が、江東区の女性から頼まれたケースを説明。区内の店舗で就労していると装って申請し、区の教育委員会に認めるよう働きかけたとのこと。その他にも2021〜2024年度入学に十数件あり、うち当ケースを含めた5件で虚偽申請と金品授受が確認されました。

千代田区では、1993年、学齢期のごどもの数が減ったことから、公立小中学校の統廃合がありました。小学校は14校から8校に、中学校は5校から3校になっています。その後、2006年に中高一貫教育を行う区立の九段中等教育学校が開校され、現在、入試がなく進学できる公立中は麹町中学校と神田一橋中学校の2校になりました。

統廃合後もしばらくごどもの数は減少が続いていたのですが、再開発などによりマンションが増え、再び増加傾向に転じました。表を見て頂くとわかる通り、小学生は2013年からずっと増えており、今回の事件の前年2020年からは3000人を超えています。また、中学生も増減はあるものの、2020年に700人を超えています。急な生徒数増により、一部の中学校では普通教室が足りなくなるような事態も発生しているそうです。

区内公立小中学校の生徒数

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
小学生	2,460	2,402	2,463	2,524	2,574	2,673	2,805	2,957	3,087	3,219	3,245	3,289	3,325
中学生	602	632	622	603	587	615	603	640	743	799	771	712	661

※特別支援学級児童含む/九段中等教育学校は入試があるため人数から除く

不正が行われた時期



出所：千代田区行政基礎資料集

第4回

ちよだカフェ

ヒートアイランドや気候変動が問題のいま、人に優しい都市のあり方とは

10/7 (月) 18:00 ~

会場：万世橋区民館

千代田区外神田1丁目1-13

参加無料!

千代田区のヒートアイランド現象

～再開発のあり方と緑の効用～



【講師プロフィール】

三上岳彦 [ミカミタケヒコ] 東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。お茶の水女子大学助教授、東京都立大学教授、帝京大学教授を経て、東京都立大学名誉教授・客員教授。専門は都市気候・気候変動。

今回は、都市のヒートアイランドや気候変動（地球温暖化、異常気象、気象災害など）研究の第一人者である三上岳彦先生のお話を伺います。今年も7月から連日、猛暑、ゲリラ豪雨が続き、東京都心部の気温は、過去100年間で3℃も上昇し、地球温暖化を遥かに凌ぐ勢いで高温化、もはや人命に関わるような状態です。熱帯夜の日数は、千代田区と中央区が都内で最も多いことも明らかになっています。2000年以降ビルの超高層化が激しく進んでいること、近年樹木が伐採される再開発が頻発し全国的に問題になっていること、コンクリートアスファルト化の行き過ぎ等は住民の心を一層不安にしています。地球のため、次の世代のため、そして私たちが住む千代田区の未来のために、一緒に考えませんか。

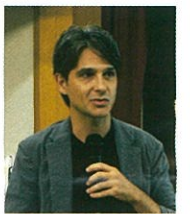
「ちよだカフェ」には、千代田区のことをよく知る弁護士の大城聡さん・久道瑛未さんが毎回参加して下さいます。お2人は、常に住民の側に立ってさまざまな問題解決のために奔走する優しい弁護士さんです。



久道瑛未弁護士・大城聡弁護士

第3回 ちよだカフェ レポート

9月3日、「ウォークラブル（歩きやすい）な都市デザインとは」と題した講演会が開催され、約60人が参加しました。講師はスペイン登録建築家のホルヘ・アルマザンさん（慶應大学准教授）。神田警察通りの道路整備について、イチヨウを伐採せず、四季の草花が楽しめるなど、具体的な設計を2つ示し、スペイン・バルセロナの人々が集う道などを例に「人」「樹木」「車」の路上での共生や民主的プロセスについて語りました。



バルセロナでは30年ほど前、幹線道路では車が大渋滞し、騒音や大気汚染も発生。「このままでは人が住めなくなる」と、30年かけて、樹木のもとに人が集い、自動車が配慮して徐行する道路や広場を再生させています。現在も計画的に道路から車を減らして歩道橋を撤去し、緑を増やす計画を維持しており、住民は最初のステップから参画しています。

千代田区では、住民が計画を知るときには覆らないところまで来てしまっています。神田警察通りでも、イチヨウ伐採は住民にも知らされていませんでした。その神田警察通りをめぐる住民訴訟（※）もいま、佳境を迎えています。ぜひご注目ください。

※次回裁判 10月1日（火）11時30分 東京地裁703法廷（傍聴先着順）

ちよだカフェ予告

第5回 11/5 (火) 19:00 ~ ※場所・内容は
第6回 12/9 (月) 19:00 ~ 決定次第お伝えします。

クラウドファンディング、残り1ヶ月を切りました！

私たちは現在、「ちよだかわら版」制作費のため、クラウドファンディングを行っています。当プロジェクト全体の必要資金は約300万円です。直接の寄付と合わせてまだ半分程度しか確保できていません。このクラファンはまずは30万円という最初の目標を達成しました。ご協力いただき、誠にありがとうございます。必要資金の確保に向けて、ネクストゴールを設定して取り組んでいます。支援金は、引き続き「ちよだかわら版」の発行のためにつかわせていただきます。今後も、皆さんにさまざまな情報をお届けしたいと思っています。ぜひご協力ください。 1:7,500



議会傍聴のお誘い

第3回定例会、予算・決算委員会が始まります。傍聴してみませんか？

場所は区役所8階、事前申込不要、入室は自由です。

- ◎ 9月25日（水）10時半～代表・一般質問
 - ◎ 9月26日（木）10時半～一般質問
 - ◎ 9月30日（月）10時～環境まちづくり委員会
 - ◎ 10月4日（金）再発防止委員会
 - ◎ 10月10日（木）10時半～予算・決算（総括）
 - ◎ 10月11日（金）10時半～予算・決算（総括）
 - ◎ 10月15日（火）10時半～環境まちづくり委員会
- 代表・一般質問や一部委員会はライブ中継（録画）をやっています。ライブ中継は、右のQRコードからご覧いただけます。



ライブ中継

生活の質・住環境を更に良くするために、あなたの声を聞かせてください

私たちが目指す千代田区

- 1、歴史・教育・文化を大切に作る“まち”
- 2、いつまでも住みたい、そして住み続けられる“まち”
- 3、一人ひとりが尊重され、区民の声が届く“まち”



代表 堀義人



千声会 HP